

図の上部には、次の口上がある。

中村芝翫

江戸表御名残

口上

高ふはムリ升れど是より口上のもってまうし上升る
さて私義先年御当地へまかり帰り不束なる狂げん
御らんに入ましたる所御町中様御ひみき厚く御取立に
あづかりましたる段身に取ましていかがばかり冥加しごく
有がたふぞんじ奉り升る然る処両三年いぜんより師匠
中村歌右衛門方より度八むかひの人を遣しまして一度は
上方表へ参り候やうにとの事にムリ升れど御江戸の御恩沢
身にあまり殊に御当地出生の私各様の御膝元を放れ
他国へ行はいやでくなりませぬ故かたく断りを申置まし
たる処此度歌右衛門事大病に付不調法なる私に名前を
ゆづり度よし達而上方表へ罷のぼりくれいとこの事
師匠の義にムリ升ればやむ事を得ず御名残おしさの
なみだをおさへ近々出立の心がけにムリ升るつきましては
御当地御名残狂言取組御らんに入升る猶とを
からず師匠名前ゆづりうけ罷帰りまする間
そのせつは相替らず御ひみきのほどねがひ上

たてまつり升る